

# 童

おん どう  
わらへ

〔3年〕

## 12画 童

なりたち 古い字形は、辛と重との合字。今は辛の上半分、重の下半分だけが残った形。



罪人に施す入れ墨の針の形を表した辛と、重い物を動かす意味の重との会意形声字。重い物を運ぶ罪人「しもべ」。転じて、一人前に扱われない「わらへ」。

▼しもべ。召し使い。  
▼わらへ。子供。  
童子：子供。  
童女：女の子。  
童心：子供の心。子供のよう  
に無邪気な心。  
童顔：子供の顔。子供のよう  
な顔。  
童話：子供のための話。おとぎ話。

童謡：①昔から子供の間に伝わって来た歌。わらべうた。  
②子供のために作られた歌。  
児童：①子供。【例】児童文学  
②小学生。  
学童：小学生。  
幼童：幼い子供。  
神童：非常に知恵のある子供。  
牧童：牧場で家畜の世話をする子供や男の人。

よみかた 童歌

# 童

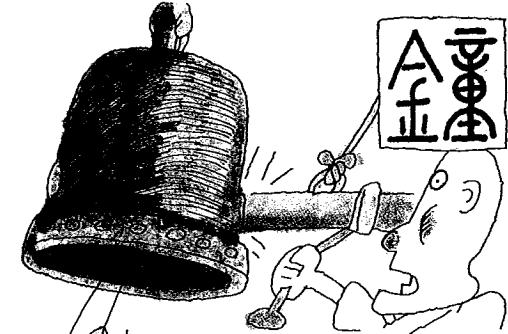
おん ショウ  
かね

# 鐘

おん ショウ  
かね

## 20画 鐘

なりたち 重い物を動かす意味の童と金との会意形声字。重いつり鐘を表した字。



「右上へはらう」

いみじゆく

▼かね。  
鐘楼：鐘つき堂。  
鐘声：鐘の音。

▼かね。  
警鐘：①火事などの危急の際に警戒するようにと鳴らす鐘。  
②人々を戒めるための言動をたとえていう言葉。

【例】警鐘を鳴らす。  
半鐘：火事を知らせるための小さなつりがね。  
曉鐘：夜明けにつく鐘。  
晚鐘：夕方につく鐘。特に教会で夕方鳴らす鐘。  
▼たたきがね。中国古代の打楽器。  
鐘鼓：①かねと太鼓。②楽器。また、楽器を使って演奏する音楽。

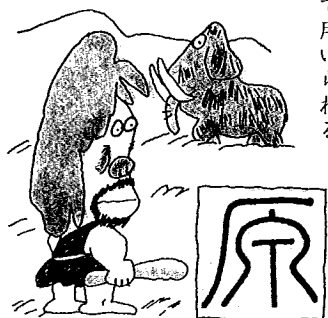
# 原

おん ゲン  
はら

〔2年〕

## 10画 原

なりたち 泉の原形の泉と、崖(原)の形をかたどった原との会意形声字。崖からわき出た泉(みなもと)を表した字。源の本字。転じて、物事の「始め」の意味。また、崖の上の「高くて平らな所」を表す字として用いられる。



崖(原)の形をかたどった原との会意形声字。崖からわき出た泉(みなもと)を表した字。源の本字。転じて、物事の「始め」の意味。また、崖の上の「高くて平らな所」を表す字として用いられる。

いみじゆく

▼はじめ。もと。  
原始：①物事のはじめ。特に地球に人類が生まれたはじめ。②自然のまま未開なこと。【例】原始林

原因：ある物事や状態をひき起こすもとなったもの。  
原子：物質をかたちづくる基本の、いちばん小さな粒子。  
物質のもとという意味の語。

原理：①物事がそれによって成り立つ根本的な法則。【例】成り立つ根本的な法則。【例】この原理。②思想や行動のもとになる理論。

▼現在あるものもとの形。原作：翻訳したり脚色したりする前の、もとの作品。  
▼はら。広くて平らな所。  
草原：草の生え茂った、広々とした平地。くさはら。

さんこう 特別なよみかた  
海原・河原・川原

# 原

おん ゲン  
みなもと

# 源

おん ゲン  
みなもと

〔6年〕

## 13画 源

なりたち みなもとの意味の原が高くて平らな所の意味に用いられたために、みなもとと専用で作られた字。原と水の意味の(さんすい)との会意形声字。「水の元(みなもと)」。転じて、物事の「始め・起り」の意味。



みなもと。水流の始まる所。  
源流：①川の流れるもと。  
みなもと。②ものごとの始め。【例】東洋哲学の源流。  
源泉：①水や温泉がわき出るみなもと。②ものが出てくるもと。【例】活力の源泉。  
水源：川や水道のみなもと。【例】水源地

▼始め。おこり。もと。  
起源：物事の起り。「起原」とも書く。【例】古い起源をもった行事。

根源：おおもと。本源。「根元」とも書く。【例】根源に横たわる問題。

財源：何かをする時に必要な資金の出所。  
資源：産業のもとになる物質

天然資源  
【例】天然資源  
字源：文字、特に漢字の起り。成り立ち。